

9月9日
いざというときに備えて
救急フェアで心肺蘇生法などを学ぶ

心肺蘇生法について説明を受ける参加者



弟子屈消防署主催の「救急フェア'2011 IN摩周」が9月9日、道の駅摩周温泉で行われました。

9月9日の「救急の日」にちなんで開催されたものです。心肺蘇生法やAED(自動体外式除細動器)の取り扱い、応急手当についての説明のほか、高規格救急車の展示や非常食の試食などが行われました。集まった皆さんは、署員の説明のもと心肺蘇生法などに挑戦し、いざというときの備えについて、意識を新たにしていました。

9月5日
防火意識の向上を目指して
防火パークゴルフ大会で火の用心

パークゴルフで熱い戦い



川湯防火管理協議会と釧路北部消防事務組合弟子屈消防署川湯支署主催の防火パークゴルフ大会が9月5日、川湯パークゴルフ場で開催されました。

同協議会の活動の周知と、地域の方の防火意識の向上を目指して始まったもので、今年で10回目。37人が参加し、時折降る雨にも負けずに熱戦を繰り広げました。大会結果は次のとおりです。(敬称略)

- ▶男子/優勝・日座紘一 2位・丹伊田重男 3位・赤沼養吾
- ▶女子/優勝・木村光子 2位・鈴木博子 3位・乙戸良子
- ▶ホールインワン賞/南哲郎・木村光子

9月15日
長年にわたり地方自治の発展に貢献
故 渡辺三郎さんが旭日単光章を受章

勲記を受け取る渡辺さんの妻・テルさん(左)



7月20日に逝去された、元・町議会議員の故 渡辺三郎さん(弟子屈原野)に、旭日単光章が授与されました。

伝達は9月15日に行われ、渡辺さんの妻・テルさんに、徳永町長から勲記と勲章が手渡されました。

渡辺さんは、1971年に町議会議員に初当選。以来1987年まで4期16年の長きにわたり、地方自治の発展に貢献したとして、この度の受章となったものです。

9月10日
読み聞かせの会設立20周年を記念
はらっぱまつりで多彩な催し

カステラ作りに挑戦



はらっぱまつりが9月10日、公民館前で開催され、たくさん子どもたちや親子連れなどで賑わいました。

「絵本の会おはなしはらっぱ」(笹島久美代表)が設立20周年を迎えたことを記念して、子どもに夢を実行委員会との共催で開催されたものです。会員が交代で次々に絵本の読み聞かせを行う「お話マラソン」や古本市、「ぐりとぐら」の絵本にちなんだカステラ作りなどが行われたほか、手作りのマスコットなどがプレゼントされました。

9月20日
安全運転をお願いします
奥小児童が道の駅で交通安全啓発

観光客に交通安全を呼び掛ける児童



奥春別小学校(蝦名尚志校長)の児童が9月20日、道の駅摩周温泉でドライバーなどへの交通安全啓発運動を行いました。

秋の交通安全教室として行ったもので、啓発活動を通して交通安全への関心を高め、交通事故を防ごうとする意識を育てることが目的です。児童は、交通安全の標語などを書いた手作りのしおりとティッシュペーパー、チラシをドライバーなどに配り「これからも安全運転をお願いします」と呼び掛けていました。

9月16・17日
町内を疾走する選手たち
自転車ロードレース ツール・ド・北海道開催

熱戦を繰り広げる選手たち



国内最大の自転車ロードレース、第25回ツール・ド・北海道2011が、9月16日～19日の4日間、道内各地をコースにして開催されました。本町も、初日の第1ステージと2日目の第2ステージのコースとなり、国内外から集まった20チーム、100人の選手が自転車で駆け抜けました。本町がコースとなるのは3年ぶりです。第1ステージのコースとなった道の駅摩周温泉付近や第2ステージのスタート地点となった川湯園地にはたくさんの観客が訪れ、盛んに声援を送っていました。

8月23日
国道沿いの美しい景観と安らぎの提供に貢献
花いっぱい推進会に道路功労者表彰

感謝状を受け取る筒井代表



平成23年度道路功労者表彰が8月23日、道の駅摩周温泉で行われ、弟子屈町花いっぱい運動推進会(筒井貴文代表)に感謝状が

贈呈されました。

北海道開発局が所管する道路事業について功労のあった団体や個人を、北海道開発局長が表彰するものです。同推進会は、商工会青年部・女性部が中心となった団体で、国道243号鈴蘭交差点付近の歩道植樹帯で、花の植栽やごみ拾いなどの活動を平成17年度から継続して行ってきたとして、今回の表彰となりました。

8月28日
町内では最後の開催
おひさま保育園の運動会

かけっこ負けないぞ



おひさま保育園(清水節子園長)の運動会が8月28日、同園グラウンドで開催されました。今年度の町内の運動

会としては、同園が最後の開催です。

この日は好天に恵まれ、気温も上昇。暑い中、園児たちはかけっこや趣向を凝らした団体競技、お遊戯など練習の成果を元気いっぱいに披露し、保護者などから大きな声援が贈られました。

9月4日
日ごろの訓練の成果を披露
弟子屈消防の秋季演習

きびきびした分列行進



平成23年度弟子屈消防秋季演習が9月4日、摩周観光文化センター前で行われました。

演習には、消防職員や消防団員、関係者など約90人と消防車両が参加。雨天のため内容を一部変更し、文化センター前で観閲式と分列行進などを行いました。参加者は演習を通して、防火意識を新たにしていました。

カメラスケッチ
広報マンが行く!!



このページは皆さんからの情報で作られています。どのような情報でもすぐにかかけます。お気軽にご連絡ください。



企画財政課企画係 ☎482-2913 (課直通)

8月27・28日
おいしい新そばに舌鼓
大にぎわいのJA摩周湖農業祭新そば祭り

新そばを旨くに多数売場



J A摩周湖(山内正夫組合長)と摩周そば生産組合(猪狩広昭組合長)が主催する「第5回J A摩周湖農業祭 たぶん日本が一番早い新そば祭り」

が8月27、28の両日、J A摩周湖前で開催されました。昨年は口蹄疫の影響で中止となったため、2年ぶりの開催です。

そば打ち名人として名高い広島県「達磨 雪花山房」の高橋邦弘さんが妙技を披露したほか、そば店コーナーでは「摩周そば生産組合」達磨 雪花山房「松風庵(釧路市)」が、弟子屈産のそば粉を使った、打ちたて、ゆでたての新そばを提供しました。また、摩周メロンや牛乳などの地場農産物即売や多彩なイベントが用意され、多くの人でにぎわいました。

9月3日
たくさん子どもたちでにぎわう
子どもフェスティバルを開催

紙芝居に夢中



第8回子どもフェスティバル(同実行委員会主催)が9月3日、公民館で開催さ

れ、多く子どもたちでにぎわいました。

会場では、折り紙・ペーパークラフトや伝承遊び、スーパーボール作り、手作りおやつなどのコーナーが用意されたほか、北海道教育大学釧路校の学生の皆さんと一緒に工作や実験を行うイベントも行われました。また、3歳児健診で虫歯のなかったお子さんの表彰式も行われました。